



# 平成21年度当初予算

**総額 289億2,581万3千円**  
**一般会計 168億1,000万円**

桜川市の基本となる平成21年度当初予算が、平成21年第1回桜川市議会定例会において可決・成立いたしました。

市財政の中心となる一般会計予算額は168億1,000万円で、国民健康保険特別会計など7つの特別会計と水道事業会計を含めた予算総額では、289億2,581万3千円となり、前年度当初予算の合算額と対比して1.0%の増となっておりますが、一般会計と水道事業会計の繰り上げ償還に伴う借換債を除きますと実質1.8%の減となります。

今月号では、主に一般会計予算の概要を歳入・歳出別にお知らせいたします。

## 歳入

市に入ってくるお金

一般会計の歳入のうち最も多いのが、一定の基準により国から配分される地方交付税で、全体の3割以上を占めています。

続いて多いのが市民税・固定資産税・軽自動車税など市税。次の市債は、事業を実施するために国などから借り入れる収入です。そして、市が行う特定の事業に国から補助される国庫支出金・県支出金、諸収入、繰越金、地方消費税交付金などの順になっています。

※（ ）内は、構成比率

## 歳入の内訳

- ①地方交付税 53億3,000万円 (31.7%)  
所得税・消費税などの国税の一部を国から交付される収入
- ②市税 46億2,781万2千円 (27.5%)  
市民税、固定資産税、軽自動車税など
- ③市債 21億8,610万円 (13.0%)  
事業を実施するために長期的に国などから借り入れる収入
- ④国庫支出金 12億2,555万6千円 (7.3%)  
学校や道路などの建設、扶助費などに対して国から補助される収入
- ⑤県支出金 9億368万4千円 (5.4%)  
学校や道路などの建設、扶助費などに対して県から補助される収入
- ⑥諸収入 4億145万6千円 (2.4%)  
市の基金取り崩しによる収入
- ⑦繰越金 4億円 (2.4%)  
一定の基準により国から譲与される財源
- ⑧地方消費税交付金 3億9,700万円 (2.4%)
- ⑨地方譲与税 3億7,000万円 (2.2%)
- ⑩繰入金 3億555万1千円 (1.8%)
- ⑪その他 6億6,284万1千円 (3.9%)



## 市民1人(一世帯) 当たりはこんな金額

市の予算を市民の皆さんに身近に感じていただくため、平成21年度一般会計予算の歳入(市税)と歳出を、市民1人(一世帯)当たりで表してみました。金額は、4月1日現在の人口と世帯で割ったものです。

- 市民の皆さんが負担する税を1人(一世帯) 当たり換算すると **96,206円 (312,943円)**
- 市政に使われるお金を1人(一世帯) 当たり換算すると **349,458円 (1,136,732円)**

※人口：4万8千103人、世帯：1万4千788世帯  
 平成21年4月1日現在

## 平成21年度 一般会計主要事業の予算

- ハード事業**  
 (建物の建設・修繕、道路整備など工事をすすめる事業)
- 農林水産業費 ▶ 霞ヶ浦用水事業(事業負担金) …7億8,536万7千円/土地改良負担金事業 …5,675万7千円/林道整備事業(改築・改良) …3,470万円/農地関係事業 …1,988万円
  - 土木費 ▶ 道路新設改良事業 …4億1,789万8千円/道路維持事業 …4,949万8千円
  - 消防費 ▶ 消防施設事業(消防ポンプ自動車購入) …2,600万円
  - 教育費 ▶ 中学校管理事業 …3億7,520万4千円/多目的複合施設建設事業 …5億9,045万6千円
- ソフト事業**  
 (ハード事業以外の事業)
- 総務費 ▶ デマンド交通運営事業 …4,293万4千円
  - 民生費 ▶ 障害者自立支援給付事業 …3億6,279万1千円/児童手当事業 …3億5,675万円/生活保護支給事業 …3億2,866万5千円/医療福祉事業 …2億8,397万円/保育所入所児童委託料 …2億3,353万2千円
  - 衛生費 ▶ 保健事業 …5,198万7千円/ごみ減量化対策事業 …4,472万7千円/予防総務事業 …4,030万7千円
  - 商工費 ▶ 地域振興事業 …1,178万円
  - 土木費 ▶ 都市計画総務事業 …500万円
  - 農林水産業費 ▶ 霞ヶ浦用水転作地等水利費補助事業 …2,284万9千円
  - 教育費 ▶ 幼稚園児送迎バス委託事業 …2,147万6千円/幼稚園就園奨励費補助事業 …1,668万6千円/通学バス運行委託事業 …1,522万5千円

## 歳出

市民の皆さんのために使われるお金

一般会計の歳出では、民生費が最も多く、高齢者や障害者・児童などの福祉の充実が図られます。続いて多いのが市立学校や生涯学習振興などに使われる教育費。総務費は戸籍や広報、庁舎管理など市の運営に、土木費は、道路や公園の建設や修繕など都市基盤の整備に充てられます。続いて、健康促進・環境保全、ごみ処理などの衛生費、市の借入金の返済などの公債費、農林水産業費、消防費などの順になっています。

※（ ）内は、構成比率

## 歳出の内訳

- ①民生費 41億5,476万6千円 (24.7%)  
社会福祉サービス、生活保護など
- ②教育費 28億1,163万3千円 (16.7%)  
市立学校、生涯学習振興など
- ③総務費 20億2,431万円 (12.0%)  
戸籍や広報、庁舎管理など
- ④衛生費 18億7,481万円 (11.2%)  
健康促進、環境保全、ごみ処理など
- ⑤公債費 18億3,578万4千円 (10.9%)  
市の借入金の返済など
- ⑥農林水産業費 17億2,486万3千円 (10.3%)  
農林水産業の振興、基盤整備など
- ⑦土木費 11億7,231万5千円 (7.0%)  
道路や公園の建設や修繕など
- ⑧消防費 7億8,753万1千円 (4.7%)  
防災対策、消防、救急救命活動など
- ⑨その他 4億2,398万8千円 (2.5%)

